

# 世界へ羽ばたくトップアスリート育成事業（ジュニアアスリート発掘・育成事業 R4年度・第3期生）

## 目的

◎運動能力に優れた素質を持つ人材をジュニア世代から発掘し、県内競技団体と連携を図りながら、発達段階に応じた適切な育成プログラムを計画的・継続的に実施することにより、全国大会での活躍、そして将来オリンピックをはじめとする国際大会で活躍できるアスリートを輩出する。

## 全国大会での活躍・国際大会（日本代表）出場

中央競技団体（NF）による育成

[到達目標] 中央競技団体（NF）育成選手への推薦・選出

## 県競技団体の育成

- ◎プロチーム・大学等との連携
- ◎日本協会等との連携

## 育成プログラム

### 競技プログラム：育成（→競技団体）

- ※2年半の育成
- 各競技の拠点場所において、月2～3回の実施
- 各競技に特化した専門的な指導
- 各種団体（日本協会等）、プロチーム・大学等との連携

ゴルフ  
6名程度

スポーツ  
クライミング  
男子3名程度  
女子3名程度

バドミントン  
5名程度

サッカー  
8名程度

バスケット  
ボール  
5名程度

### アスリートプログラム（→県・県スポ協）

- 食育プログラム
- スポーツ医科学プログラム
- 身体能力プログラム
- 保護者サポートプログラム

※全選手に対し、科学的な英才教育により、トップアスリートに必要な能力育成する。

※3年間を通じた発達段階に応じた継続・計画的な内容を大学・プロスポーツ等と連携して実施

第3期生育成選手（約30名程度）を選抜

育成

（2年半）

## 第二次選考（面接）

実施日	会場	時間	参加者
8月27日（土）	開発公社ビル会議室	9:30～16:30	一次選考通過者

## 第一次選考（体力測定）

実施日	会場	時間	参加者
8月3日（水）	牛久運動公園体育館	10:30～19:00	113名
8月5日（金）	アダストリアみとアリーナ	10:30～15:00	61名
8月7日（日）	アダストリアみとアリーナ	13:00～18:00	42名
8月13日（土）	リリーアリーナMITO	10:30～19:00	60名

## 応募状況（内訳：競技ごと）

ゴルフ	19名（男子6名、女子13名）
スポーツクライミング	59名（男子21名、女子38名）
バドミントン	14名（男子5名、女子9名）
サッカー	113名（男子104名、女子9名）
バスケットボール	71名（男子28名、女子43名）
合計	276名（男子164名、女子112名）

公募



県内小学校在籍の小学4年生

【本資料についてのお問い合わせ】

学校教育部保健体育課 TEL：029-301-5361 担当：相田 良裕

ジュニアアスリート選考会  
IBARAKI 2022

小6

小5

小4

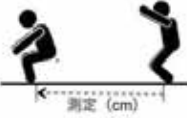
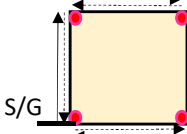
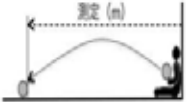
# 第3期生ジュニアアスリート選考会 IBARAKI 2022

## 1. 選考会 実施日・会場・参加者・時間

第一次選考会	実施日	会場	参加者	時間
	8月3日(水)	牛久運動公園体育館	113名	①10:30~ ②13:00~ ③14:00~ ④15:00~ ⑤17:00~
	8月5日(金)	アダストリアみとアリーナ	61名	①10:30~ ②13:00~ ③15:00~
	8月7日(日)	アダストリアみとアリーナ	42名	①13:00~ ②14:00~ ③15:00~ ④16:00~
	8月13日(土)	リリーアリーナMITO	60名	①10:30~ ②13:00~ ③14:00~ ④15:00~ ⑤16:00~ ⑥17:00~

※参加者は、それぞれが申し込んだ会場・時間において、希望する競技が設定した種目を測定する。

## 2. 測定種目・内容・競技ごとの種目設定

測定種目 内容	20m走	立ち幅跳び	垂直跳び	反復横跳び	レーンアジリティ	片足閉眼立ち	座位チェストパス	リバウンドジャンプ
	競技	20mの距離を走る時間を計測する。 	両足踏切で前方へとんだ距離を計測する。 	その場で両足の力で垂直に飛び上がり、高さを計測する。 	20秒間に何回ラインを通過できたか、その回数を計測する。 	四角形の制限区域を回り、前後左右の方向変換走能力を測定する。 	両目をつぶり、片足立ちになり、その時間を計測する。 	壁に背中をつけて座り、両手チェストパスでの距離を計測する。 
サッカー	●		●		●			●
バスケットボール	●	●	●		●		●	
バドミントン			●	●	●			
スポーツクライミング		●	●			●		
ゴルフ		●	●		●			

※競技ごとの測定種目については、競技特性等を踏まえ、各競技団体において設定したものの。

## 3. その他

- (1) 選考種目の測定にあたっては、一般社団法人スポーツ能力発見協会、筑波大学、流通経済大学にも協力いただきます。
- (2) 各測定種目の詳細な測定方法については、下記URL（一般社団法人スポーツ能力発見協会HP）からご確認ください。  
[https://api.dosa.or.jp/event\\_pdf/2022/20220803\\_Ibaraki.howto.pdf](https://api.dosa.or.jp/event_pdf/2022/20220803_Ibaraki.howto.pdf)
- (3) 今回の測定結果等のもとづき、第一次選考通過者を選考し、第二次選考：面接（8月27日：土）を行い、第3期生ジュニアアスリート育成選手を選びます。